

2019年度公表論文一覧

【共通教育科】

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	栗田 卓也	共通教育科	教授	インスリンポンプ療法マニュアル(改訂第3版): CSII療法・CGM・SAP療法導入・管理の手引き、「13 低血糖への対応」	単著	南江堂、284ページ	栗田 卓也(編集: 小林哲郎・難波光義)	2020.3
2	栗田 卓也	共通教育科	教授	Genetic biomarkers in the VEGF pathway predicting response to anti-VEGF therapy in age-related macular degeneration	共著	BMJ Open Ophthalmol 4: e000273	Balikova I, Postelmans L, Pasteels B, Coquelet P, Catherine J, Efendic A, Hosoda Y, Miyake M, Yamashiro K, Awata T (collaborator), et al.	2019.12
3	石原 正三	共通教育科	教授	Science Origami in the Classroom: Original Origami-model made by students taking a course in Mathematical Science	単著	Symmetry, Art and Science, Journal of the International Society for the Interdisciplinary Study of Symmetry, 2019/1-4, 126-129	Special Issue Editors: R. Takaki, R. Izuhara, S. Ishihara and Y. Teshima,	2019. 11
4	小林 憲生	共通教育科	教授	Revision of the Beach- Dwelling Species of Cercyon Leach (Coleoptera: Hydrophilidae) of the West Coast of North America.	共著	The Coleopterists Bulletin, 73(3): 473-493	SUZUMURA AL, N. KOBAYASHI, & M. Ô HARA	2019.9
5	金野 倫子	共通教育科	教授	在日ラオス人女性の母国における産後の伝統的プラクティスに対する認識と実践	共著	日本健康学会誌; 85(4); P.129-140	齋藤 恵子、萱場 一則、鈴木 幸子、延原 弘章、金野 倫子、浅川 泰宏	2019.7
6	金野 倫子	共通教育科	教授	ラオスにおける産後の伝統的プラクティスの日本の産科施設での実践可能性-埼玉県の産科医療施設看護管理者の認識-	共著	日本保健福祉学会誌; 25(2); P.3-17	齋藤 恵子、鈴木 幸子、延原 弘章、金野 倫子、萱場 一則	2019.8
7	金野 倫子	共通教育科	教授	双極性障害の概日リズム障害仮説	単著	精神科治療学; 34(10); P.1107-1114	金野 倫子	2019.10
8	金野 倫子	共通教育科	教授	光と加齢・認知症	単著	精神医学; 61(8); P.915-926	金野 倫子	2019.8
9	金野 倫子	共通教育科	教授	Sleep disturbance is associated with not only shorter sleep duration but also longer time in bed	共著	Sleep and Biological Rhythms; 17; P. 407-415	Masahiro Suzuki, Ryuji Furihata, Chisato Konno, Michiko Konno, Yoshitaka Kaneita, Takashi Ohida, Yasuhiro Gon, Makoto Uchiyama	2019.6
10	金野 倫子	共通教育科	教授	喜ばしき老年精神医学【巻頭言】	単著	老年精神医学会雑誌; 30 (11) P. 1193-1194	金野 倫子	2019.11
11	酒井 宏哉	共通教育科	教授	3次元電磁気センサーを用いたgravity-assisted pivot-shift testにおける膝関節動態の評価 Vol. 44 No. 3: 644-649, 2019	共著	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会誌Vol. 44 No. 3: 644-649, 2019	物部芳郎 星川淳人 佐々木有記 中村晴彦 税田和夫 酒井宏哉	2019.6
12	酒井 宏哉	共通教育科	教授	Midterm Clinical Results After All-Epiphyseal Double-Bundle Reconstruction of the Anterior Cruciate Ligament in Children With Open Physes	共著	Orthopaedic Journal of Sports Medicine Volume: 8 issue: 3, 2020	Atsuto Hoshikawa, Hisatada Hiraoka, Yoshiro Monobe, Katsuhiko Shiraki, Yuuki Sasaki, Haruhiko Nakamura, Kazuo Saita, Hiroya Sakai	2020.3

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
13	田中 健一	共通教育科	教授	Effect of exercise on muscle protein and mitochondrial function in mice model of skeletal muscle atrophy	共著	Int. J. Anal. Bio-Sci. Vol. 7: 19-25.	Maruoka, H., Tanaka, K., Zenda, M., Ogawa, A., Kido, S. and Inoue, K.	2019
14	滑川 道人	共通教育科	教授	小児感染症抗体価検査結果と罹患率、予防接種との関連	共著	CAMPUS HEALTH 2018; 55 (1): 444-446	井上由紀、滑川道人	2019.5
15	滑川 道人	共通教育科	教授	新型たばこの基本知識と最新情報	共著	保健医療福祉科学 2019;9:21-27	滑川道人、井上由紀	2020.3
16	東 宏行	共通教育科	教授	不登校の理解と支援の視点	単著	教弘文庫、108、107-121	東宏行	2019.4
17	浅川 泰宏	共通教育科	准教授	響きあうフィールド躍動する世界	共著	刀水書房 ; P.779	和崎春日編、浅川泰宏ほか著	2020.3
18	浅川 泰宏	共通教育科	准教授	在日ラオス人女性の母国における産後の伝統的プラクティスに対する認識と実践	共著	日本健康学会誌第85巻4号, pp.129-140	齋藤恵子、萱場一則、鈴木幸子、延原弘章、金野倫子、浅川泰宏	2019.7
19	浅川 泰宏	共通教育科	准教授	近世名所図会に描かれた露仏一修行大師像の痕跡を求めて	単著	徳島地域文化研究第18号, pp.1-9	浅川泰宏	2020.3
20	荒木 和美	共通教育科	准教授	Tolerance toward Our Mother Tongue and Intolerance toward a Foreign Language	単著	(1)Tallinn, Estonia、659 (2)Language in Focus: Contemporary Means and Methods in ELT and AppliedLinguistics、pp.15-31 (3)Language in Focus	(1)Kazumi Araki (2)Cem Can、Paschalia Patsala、Zoi Tatsioka	2019.5
21	上原 美子	共通教育科	准教授	養護教諭なんでも相談室	単著	(株) 健学社、80ページ	上原美子	2019.7
22	上原 美子	共通教育科	准教授	北からひとこと 南からひとこと	共著	(株) 日本学校保健研究社124ページ	高山実咲 上原美子	2020.2
23	上原 美子	共通教育科	准教授	養護教諭のためのキャリアノート (スタート編)	単著	科研費報告書 33ページ	上原美子	2020.3
24	上原 美子	共通教育科	准教授	養護学の構築に向けての基礎的研究 - 養護教諭としてのライフを通じた「養護」の探求 -	共著	学校健康相談研究 V O I 1 6 No. 1 p 59 - p 72	亀崎路子、河野千枝、古谷明子、山中寿江、上原美子、中川裕子、大谷尚子	2019.12
25	上原 美子	共通教育科	准教授	放課後子供教室における異学年間の交流促進を目的とした実践報告	共著	子ども・教職研究 第3巻 p 53 - p 67	森田満理子、保科寧子、藤枝静暁、上原美子、黒田真由美、松本佳子、張平平、望月浩江	2020.3
26	上原 美子	共通教育科	准教授	テレビドラマにおける養護教諭-「間」のとり方に着目して	共著	子ども・教職研究 第3巻 p 29 - p 34	渡部楓香、上原美子	2020.3
27	森 正樹	共通教育科	准教授	心と体の健康	共著	健学社 ; P87	学校保健教育研究会	2019.4
28	森 正樹	共通教育科	准教授	小学校における特別な教育的支援を要する児童への机間指導に着目した学校コンサルテーションの意義-実態調査にもとづく研修用ツールの開発を通じた検討	単著	臨床発達心理実践研究 14(2) 171-180	森正樹	2019.12
29	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 優れた教育技術を共有・継承するために	単著	指導と評価65 (4月号) 52-53	森正樹	2019.4

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
30	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 注意を向けることが苦手な子どもへの教師のメッセージの工夫	単著	指導と評価65 (5月号) 50-51	森正樹	2019.5
31	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 不安軽減と動機づけにつながる教師のコミュニケーションの工夫	単著	指導と評価65 (6月号) 50-51	森正樹	2019.6
32	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 わかりやすさに配慮した教師のコミュニケーションの工夫	単著	指導と評価65 (7月号) 52-53	森正樹	2019.7
33	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 行動のコントロールを援助する教師の働きかけの工夫	単著	指導と評価65 (8月号) 50-51	森正樹	2019.8
34	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 子どもの思考と問題解決を援助する対話の工夫	単著	指導と評価65 (9月号) 50-51	森正樹	2019.9
35	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 社会性と対人関係構築につなげる教師の働きかけ	単著	指導と評価65 (10月号) 50-51	森正樹	2019.1
36	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 課題の難易度・負荷の配慮	単著	指導と評価65 (11月号) 52-53	森正樹	2019.11
37	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント52 課題のプロセスに関する配慮	単著	指導と評価65 (12月号) 46-47	森正樹	2019.12
38	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント 授業参加の機会を確保する手立て	単著	指導と評価66 (1月号) 50-51	森正樹	2020.10
39	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント 人的・物的環境を調整するポイント	単著	指導と評価66 (2月号) 54-55	森正樹	2020.2
40	森 正樹	共通教育科	准教授	【連載】通常学級の実践から学ぶ特別支援のヒント 校内研修で活かす特別支援教育キャッチコピー集	単著	指導と評価66 (3月号) 48-49	森正樹	2020.3
41	森 正樹	共通教育科	准教授	特別な教育的支援を要する子ども達の理解と支援の観点～教育実践の可能性を開くリフレーミングのすすめ～	単著	埼玉県高等学校教育相談研究会研究紀要 第39号15-22	森正樹	2020.3
42	森 正樹	共通教育科	准教授	こども発達センターハローキッズの発展的解体と社会福祉法人昴の開拓者精神	単著	共生社会研究 (第6号) 36-40	森正樹	2020.3

【看護学科】

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	國澤 尚子	看護学科	教授	はじめて学ぶ“伝わる”プレゼンテーション-患者指導、カンファレンスから学会・院内発表まで- Chapter1 プレゼンテーションをはじめる前に、Chapter2 プレゼンテーションのキホン、Chapter3 人前で上手に話すためのコツ、Chapter5 カンファレンスや日々の申し送りでのプレゼンテーション、Chapter6 さらにプレゼンテーション技術を高めるために	共著	総合医学社、P114	國澤尚子(編著)、丸山優、新村洋未、	2019.7
2	國澤 尚子	看護学科	教授	「改訂腰痛予防対策指針とノーリフティング原則」に関する看護教員の知識と看護学生への移動技術および用具に関する教育との関連	共著	看護人間工学会誌、Vol.1、49-55	西田直子、水戸優子、若村智子、富田川智志、平田美和、國澤尚子、小林由実	2020.3
3	國澤 尚子	看護学科	教授	新たな腰痛予防対策指針をふまえた看護基礎教育における移動技術教育プログラムの開発	共著	科学研究費助成事業 基盤研究(C)研究成果報告書	水戸優子、西田直子、若村智子、小林由実、國澤尚子、平田美和、富田川智志	2020.3
4	國澤 尚子	看護学科	教授	企業と看護の研究者が融合したらこんな形になった-壁から飛び出したトイレ手すりの開発秘話	共著	看護人間工学会誌、Vol.1、7-16	國澤尚子、川口寿孝	2020.3
5	鈴木 幸子	看護学科	教授	新訂第5版マタニティアセスメントガイド	共著	真興交易(株)医書出版部；P.356	吉沢豊予子、鈴木幸子編著、中村康香、山本英子、工藤里香	2019.10
6	鈴木 幸子	看護学科	教授	助産師基礎教育テキスト2020年版 第2巻ウィメンズヘルスケア 第2章 生涯における女性のケア 2.思春期女性のケア	共著	日本看護協会出版会；P.338、担当部分P.50-61	吉沢豊予子編著、鈴木幸子他13名	2020.2
7	鈴木 幸子	看護学科	教授	在日ラオス人女性の母国における産後の伝統的プラクティスに対する認識と実践	共著	日本健康学会誌；85(4)；P.129-140	齋藤恵子、萱場一則、鈴木幸子、延原弘章、金野倫子、浅川泰宏	2019.7
8	鈴木 幸子	看護学科	教授	ラオスにおける産後の伝統的プラクティスの日本の産科医療施設での実践可能性 埼玉県の産科医療施設看護管理者の認識	共著	日本保健福祉学会誌；25(2)；P.3-17	齋藤恵子、鈴木幸子、延原弘章、金野倫子、萱場一則	2019.8
9	鈴木 康美	看護学科	教授	中規模病院で看護部教育の中核を担う教育責任者が最大限、役割、能力発揮できる環境整備と支援のポイント	単著	日総研、看護部長通信、Vol17(1) P11-17	鈴木康美	2019.4
10	鈴木 康美	看護学科	教授	「A県内の中規模病院の教育責任者からみた院内教育の現状と課題」研究報告	単著	保健医療福祉科学、Vol.8.P17-23	鈴木康美	2019.3
11	鈴木 康美	看護学科	教授	「新人看護師教育担当者能力自己評価票」(SS-CES) Ver.1の信頼性・妥当性の検証」原著	共著	日本看護管理学会会誌 Vol.23(1)19-27	○黒田久美子、西山ゆかり、三谷理恵、和住淑子、室谷和子、鈴木康美、杉原多可子	2019.3
12	鈴木 康美	看護学科	教授	「障がい者スポーツ大会における看護職の活動の現状と課題に対する文献検討」	共著	日本障がい者スポーツ健康科学看護学会 学術誌	○吉村基宜、田中広美、鈴木康美、徳本弘子；	2019/3/1掲載予定
13	関 美雪	看護学科	教授	養護教諭なんでも相談室「子どもの健康管理について」	単著	心とからだの健康 健学社 Vol.23 No.5 P40-41	関美雪	2019.5
14	関 美雪	看護学科	教授	養護教諭なんでも相談室「子どもを取り巻く家族の健康について～母親の産後うつ～」	単著	心とからだの健康 健学社 Vol.23 No.11 P70-71	関美雪	2019.11
15	関 美雪	看護学科	教授	看護学生のヘルスリテラシーの実態とストレス対処能力との関連	共著	子ども・教職研究 3巻 P11-17	石崎順子、大久保菜穂子、高木悦子、伊草綾香、関美雪、服部真理子、柴田亜希	2020.3

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
16	関美雪	看護学科	教授	医療的ケアの必要な重症心身障害者を支援する介護職と協働する看護師の役割—介護職の経験に焦点を当てて—	単著	保健医療福祉科学 9巻 P7-14	吉田隆俊、林裕栄、関美雪	2020.3
17	添田啓子	看護学科	教授	こどもセルフケア看護理論	共著	医学書院、240ページ	片田範子編、有田直子、石浦光世、及川郁子、片田範子、勝田仁美、加藤令子、河俣あゆみ、栗林佑季、欽田晃子、小室佳文、近藤美和子、笹山睦美、佐藤美緒、添田啓子、高谷恭子、田村恵美、田村佳士枝、手塚園江、中野綾美、西川菜央、沼口千恵子、橋倉尚美、原朱美、真鍋裕紀子、山崎麻朱。添田分担部分 P14-16,第4章P76-121.	2019.9
18	常盤文枝	看護学科	教授	埼玉県の通所介護における個別機能訓練加算(Ⅱ)の算定状況と課題:個別機能訓練指導員の保有資格による影響	共著	リハビリテーション連携科学. 20(2), 167-173	○常盤文枝, 白倉京子, 張平平, 金さやか, 他.	2019.12
19	常盤文枝	看護学科	教授	看護基礎教育における最期まで生きることを支える教育の現状と課題	共著	ホスピスケアと在宅ケア. 27(3), 261-270	○黒田真由美, 常盤文枝, 川畑貴美子	2019.12
20	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 序章	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(1) p54-57	徳本弘子	2019.4
21	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 換気と保温	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(2) p57-66	徳本弘子	2019.5
22	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 住居の健康	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(3) p57-66	徳本弘子	2019.6
23	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 小管理	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(4) p57-67	徳本弘子	2019.7
24	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 物音	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(5) p57-68	徳本弘子	2019.8
25	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 変化	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(6) p57-69	徳本弘子	2019.9
26	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 食事、食物の選択	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(7) p57-70	徳本弘子	2019.10
27	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう ベッドと寝具類	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(8) p57-71	徳本弘子	2019.11
28	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 陽光	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(9) p57-72	徳本弘子	2019.12
29	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 部屋と壁・体の清潔	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(10) p57-73	徳本弘子	2020.1
30	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう おせっかいな励ましと忠告	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(11) p57-74	徳本弘子	2020.2
31	徳本弘子	看護学科	教授	現代に生きるナイチンゲールの教えを学ぼう 病人の観察	単著	メヂカルフレンド社、看護学生 67(12) p57-75	徳本弘子	2020.3
32	徳本弘子	看護学科	教授	障がい者スポーツ大会における看護師の役割について	共著	日本障がい者健康スポーツ看護学会誌 1	吉村基宜, 田中広美, 鈴木康美, 徳本弘子	2020.3
33	林裕栄	看護学科	教授	精神科訪問看護のいろは「良き隣人」から「仲間」へ	共著	精神看護出版、全207頁	横山恵子・藤田茂治・安保寛明編、岡田久美子・林裕栄他15名	2019.7
34	林裕栄	看護学科	教授	クエスチョン・バンク介護福祉士国家試験問題解説2020	共著	メディック・メディア、579頁	青木宏心・林裕栄他	2019.4

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
35	林 裕栄	看護学科	教授	クエスチョン・バンクケアマネ2020ケアマネジャー 試験問題解説	共著	メディック・メディア、571頁	大口達也・林 裕栄他	2019.12
36	林 裕栄	看護学科	教授	医療的ケアの必要な重症心身障害者を支援する介護職と協働する看護師の役割ー介護職の経験に焦点を当ててー	共著	保健医療福祉科学 9、PP7-14	吉田 隆俊、林 裕栄、関美雪	2020.3
37	古谷 佳由理	看護学科	教授	小児看護学① 小児看護学概論/小児保健 予防接種 心理・社会的成長・発達(精神の発達・社会性の発達)	共著	メヂカルフレンド社 71-74、105-112	小林京子・高橋孝雄編	2019.12
38	横山 恵子	看護学科	教授	精神科訪問看護のいろは-「よき隣人」から「仲間」へ	共著	精神看護出版、208ページ	横山恵子、藤田茂治、安保寛明	2019.7
39	横山 恵子	看護学科	教授	静かなる変革者たち 精神障がいのある親に育てられ、成長して支援者に就いた子どもたちの語り	共著	ペンコム、253ページ	横山恵子、蔭山正子、こどもびあ	2019.11
40	横山 恵子	看護学科	教授	精神障害者のきょうだいへの支援の現状と課題	単著	社会福祉研究、第134号、50-56	横山恵子	2019.4
41	横山恵子	看護学科	教授	Pilot Study of a Video-Based Educational Program to Reduce Family Violence for Parents of Adult Children with Schizophrenia	共著	Springer Science+Business Media, LLC, part of Springer Nature	Masako Kageyama, Keiko Yokoyama, Yuichiro Horiai, Phyllis Solomon	2020.2
42	會田みゆき	看護学科	准教授	看護学入門 8巻 成人看護Ⅰ(第4版)	共著	メヂカルフレンド社、32ページ	小林寛伊監修/飯岡由紀子編集	2019.11
43	兼宗 美幸	看護学科	准教授	キャリア後期女性看護職の更年期症状とワーク・エンゲイジメント、ヘルスプロモーション行動との関連	共同	更年期と加齢のヘルスケア、18(1)、19-30	兼宗 美幸	2019.6
44	兼宗 美幸	看護学科	准教授	キャリア後期にある非管理職の女性看護職に対するヘルスプロモーション行動の促進が更年期症状とワーク・エンゲイジメントに及ぼす影響	単著	順天堂大学大学院医療看護学研究科博士論文、2020年	兼宗 美幸	2020.3
45	齋藤 恵子	看護学科	准教授	第108回看護師国家試験解答と解説(母性看護学)	共著	医学書院、158ページ	石井邦子、川村紀子、杉本亜矢子、大月恵理子、青木恭子、齋藤恵子、千葉真希子、山本英子	2019.4
46	齋藤 恵子	看護学科	准教授	看護学テキストNICE国際看護 第V章 2.在日外国人・訪日外国人への医療と看護 第VIII章 1.在日外国人・訪日外国人への医療と看護の実際	共著	南江堂、271ページ(内101-106、208-2013担当執筆)	編集:森淑江、山田智恵理、正木治恵編集(内101-106、208-2013担当執筆)	2019.4
47	齋藤 恵子	看護学科	准教授	在日ラオス人女性の母国における産後の伝統的プラクティスに対する認識と実践	共著	日本健康学会誌、85(4)、129-140	齋藤恵子、萱場一則、鈴木幸子、延原弘章、金野倫子、浅川泰宏	2019.7
48	齋藤 恵子	看護学科	准教授	ラオスにおける産後の伝統的プラクティスの日本の産科医療施設での実践可能性ー埼玉県の産科医療施設看護管理者の認識ー	共著	日本保健福祉学会誌、5(2)、3-17	齋藤恵子、鈴木幸子、延原弘章、金野倫子、萱場一則	2019.8
49	齋藤 恵子	看護学科	准教授	ラオスにおける産後の伝統的プラクティスの日本の産科医療施設での実践可能性	単著	埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士論文	齋藤恵子	2020.3
50	櫻井 育穂	看護学科	准教授	成人移行支援コアガイド	共著	瑞穂印刷株式会社、全85頁	慢性疾患を持つ患者のための成人移行支援コアガイド作成委員会(窪田満、加藤均、掛江直子、本田雅敬、櫻井育穂、他)	2020.1
51	柴山 志穂美	看護学科	准教授	心とからだの健康2018:養護教諭なんでも相談室「観察力と日頃からの連携づくり」	共著	(株)健学社 全96頁(p40-41)	柴山志穂美	2019.5

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
52	柴山 志穂美	看護学科	准教授	介護支援専門員現任研修テキスト第4巻 主任介護支援専門員更新研修第2版	共著	中央法規、全337頁(担当部分： p98-122,134-157,168-184)	著者：石川純也、稲富武志、井上薫、神谷良子、菅野哲也、木村琢磨、酒井清子、柴山志穂美他	2019.8
53	新村 洋未	看護学科	准教授	はじめて学ぶ伝わるプレゼンテーション -患者指導、カンファレンスから学会・院内発表まで-	共著	総合医学社；p.114	國澤尚子、丸山優、新村洋未	2019.7
54	善生 まり子	看護学科	准教授	地域のできる高齢者のフレイルチェック とその予防	単著	埼玉の福祉広報「S・A・J」埼玉 県社会福祉協議会、4、4	善生まり子	2019.7
55	善生 まり子	看護学科	准教授	ベルギーの看護師養成にかかる高等教育 システム	共著	看護展望、44(11)、1093-1099	善生まり子、Julie Vanderlinden、中村 Thomas裕美	2019.10
56	善生 まり子	看護学科	准教授	Structure of Nursing Practice Implemented by Discharge Planning Nurses in Support During Transition to Homecare; Focus on Multidisciplinary Professional Case Conference Settings	単著	Journal of Comprehensive Nursing Research and Care、 4(2)、DOI 10.33790/jcnrc1100154	Mariko Zensho	2019.11
57	高橋 綾	看護学科	准教授	Effects of occupational status on social adjustment after laryngectomy in patients with laryngeal and hypopharyngeal cancer	共著	European Archives of Oto- Rhino-Laryngology (2019) 276:1439-1446	Kumiko Kotake, Ichiro Kai , Kazuyo Iwanaga, Yoshimi Suzukamo, Aya Takahashi	2019.5
58	武田 美津代	看護学科	准教授	2020年度版 准看護師試験問題集	共著	医学書院；p508	天賀谷隆、生井明浩、武田 美津代 他(解答者40名)	2019.4
59	武田 美津代	看護学科	准教授	訪問看護師として働き続けるための要因 -新卒者等訪問看護師育成プログラム参 加者への調査から-	共著	第50回日本看護学会学術集会- 在宅看護-	林裕栄、武田美津代、三塩 操、中島悦子、畔上光代、 水間夏子、稲木あい	2019.9
60	武田 美津代	看護学科	准教授	訪問看護ステーション新採用者の活動と 支援の現状	共著	第50回日本看護学会学術集会- ヘルスプロモーション-	○武田美津代、林裕栄、三 塩操、中島悦子、畔上光 代、水間夏子、稲木あい	2019.9
61	武田 美津代	看護学科	准教授	シート型体振動計を用いた一人暮らし高 齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共著	2019年度奨励研究A研究コース	林裕栄、久保田富夫、武田 美津代、新村洋未、畔上光 代、滑川道夫、三塩操	2020.2
62	武田 美津代	看護学科	准教授	訪問看護師育成のプログラムの検証	共著	2019年度奨励研究報告 科研コース	林裕栄、武田美津代	2020.2
63	田中 広美	看護学科	准教授	札幌市の病院における研修実施状況と中 堅看護師の受講実態-看護コンソーシア ムにおける中堅看護師支援に向けて-	共著	札幌市立大学研究論文 集,13(1),27-36.	○矢野祐美子、樋之津淳子、 藤井 瑞恵、田中 広美、樋口春 美、勝見真澄、中村恵子	2019
64	田中 広美	看護学科	准教授	対人関係におけるセルフモニタリングの 概念分析	単著	日本看護学教育学会誌28(1)13-23	○田中広美	2018.10
65	田中 広美	看護学科	准教授	看護実践中に看護師が行っているセルフ モニタリングの明確化~新人レベルと達 人レベルに焦点を当てて~	単著	博士論文	○田中広美	2019.3
66	田中 広美	看護学科	准教授	障がい者スポーツ大会における看護職の 活動の現状と課題に対する文献検討	共著	日本障害者スポーツ健康科学看護 学会誌	○吉村基宣、田中広美、鈴 木康美、徳本弘子	2020.3掲載予 定
67	田村 佳士枝	看護学科	准教授	こどもセルフケア看護理論	共著	医学書院、240	片田範子、及川郁子、添田 啓子、勝田仁美、加藤令 子、中野綾美、田村佳士枝 他	2019.9
68	張 平平	看護学科	准教授	埼玉県を通所介護における個別機能訓練 加算(Ⅱ)の算定状況と課題：個別機能 訓練指導員の保有資格による影響	共著	リハビリテーション連携科学、 20(2)、167-173	常盤文枝、白倉京子、張平 平、金さやか、菊本東陽	2019.12

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
69	張 平平	看護学科	准教授	放課後子供教室における異学年間の交流促進を目的とした実践報告-教員と大学生の共同による準備と当日の展開-	共著	子ども・教職研究、3、53-67	森田満理子、保科寧子、藤枝静暁、上原美子、黒田真由美、松本佳子、張平平、望月浩江	2020.3
70	辻 玲子	看護学科	准教授	特集 テクノロジーの活用と認知症の人の尊厳 認知症の人の権利擁護と職員教育	単著	ワールドプランニング；認知症ケア事例ジャーナル12(1)50-54	辻玲子	2019.6
71	服部 真理子	看護学科	准教授	看護学生のヘルスリテラシーの実態とストレス対処能力との関連	共著	子ども・教職研究、3、P11-17	石崎順子、大久保菜穂子、高木悦子、伊草綾香、関美雪、服部真理子、柴田亜希	2020.3
72	丸山 優	看護学科	准教授	はじめて学ぶ“伝わる”プレゼンテーション - 患者指導,カンファレンスから学会・院内発表まで -	共著	総合医学社；114ページ 担当45-55,88-90	國澤尚子、新村洋未、丸山優	2019.7
73	丸山 優	看護学科	准教授	ナーシングスキル日本版動画講義 認知症看護,59認知症患者の回復を促進する看護技術-日常生活動作に焦点をあてて	共著	エルゼビアジャパン	湯浅美千代、諏訪さゆり編 丸山優他6名	2019.4
74	丸山 優	看護学科	准教授	一般病院における高齢患者の家族に対する観点を含んだ身体拘束に関する看護師の認識	共著	医療看護研究、16(1)、13-20	杉山智子、湯浅美千代、丸山優	2019.1
75	森田 亜希子	看護学科	准教授	初めて親となる男性の父親役割適応を促す出生前看護介入プログラムの開発	単著	千葉大学大学院看護学研究科博士論文、2019年	森田亜希子	2019.9
76	山本 英子	看護学科	准教授	2020年版 系統別看護師国家試験問題集 (第108回看護師国家試験 解答と解説)	共著	医学書院；P.1761	大月恵理子、青木きよこ、山本英子、他86名	2019.4
77	山本 英子	看護学科	准教授	新訂第5版マタニティアセスメントガイド	共著	真興交易(株)医書出版部；P.356	吉沢豊予子、鈴木幸子、中村康香、工藤里香、山本英子	2019.10
78	青木 恭子	看護学科	助教	系統別看護師国家試験問題集2020年度版 第108回看護師国家試験解答と解説	共著	医学書院	青木恭子、石井邦子、大月恵理子他、56名	2019.4
79	畔上 光代	看護学科	助教	在宅移行期における退院支援看護師・病棟看護師・訪問看護師の協調的支援	共著	医療看護研究会誌、16(2)、47-54	畔上光代、伊藤隆子	2020.3
80	北島 裕子	看護学科	助教	看護師を対象としたワーク・ライフ・バランス調節力尺度の開発：信頼性・妥当性の検討	共著	日本健康医学会雑誌,28(3),323-333	松尾まき、鈴木英子、北島裕子、町田貴絵、山本貴子、田辺幸子	2019.11
81	北島 裕子	看護学科	助教	Relationship between Negative Feelings toward Elderly Patients and the Burnout of Nursing Care Staff in Geriatric Health Service Facilities	共著	7th Annual Worldwide Nursing Conference (WNC 2019) PROCEEDINGS,20-27	Junna Kunii, Hiroko Kitajima, Takae Machida, Eiko Suzuki	2019.7
82	北島 裕子	看護学科	助教	Role Model Behaviors of Senior nurses -as Perceived by Newly Graduated Nurses	共著	7th Annual Worldwide Nursing Conference (WNC 2019) PROCEEDINGS,113-118	Masae Miwa, Mayumi Minoguchi, Hiroko Kitajima, Hiromi Yokoyama	2019.7
83	北島 裕子	看護学科	助教	Leadership Behaviors towards Medical Staff, Patients, and the Families by Shift Leader Nurses Working in University Hospitals in Metropolitan Areas in Japan	共著	7th Annual Worldwide Nursing Conference (WNC 2019) PROCEEDINGS,105-112	Hiroko Kitajima, Hiromi Yokoyama, Masae Miwa, Mayumi Minoguchi, Eiko Suzuki	2019.7
84	北島 裕子	看護学科	助教	Child Rearing Difficulties of Mothers at One Month after Giving Birth: A Concept Analysis	共著	7th Annual Worldwide Nursing Conference (WNC 2019) PROCEEDINGS,77-82	Mayumi Minoguchi, Hiroko Kitajima, Hiromi Yokoyama, Masae Miwa, Eiko Suzuki	2019.7
85	北島 裕子	看護学科	助教	Examination of Reliability and Validity of a Scale to Measure the Experience of Nursing Students to Form Terminally Ill Patient - Nurse Relationships	共著	7th Annual Worldwide Nursing Conference (WNC 2019) PROCEEDINGS,71-76	Hiromi Yokoyama, Sachie Tomita, Masae Miwa, Mayumi Minoguchi, Hiroko Kitajima, Eiko Suzuki	2019.7
86	北島 裕子	看護学科	助教	首都圏の大学病院に勤務する看護師のバーンアウトの関連要因	共著	日本健康医学会雑誌 アクセプト	北島 裕子、鈴木英子、佐々木晴子	in print
87	北島 裕子	看護学科	助教	看護師アサーティブネス評価尺度の信頼性および妥当性の検証	共著	日本健康医学会雑誌 アクセプト	町田貴絵、鈴木英子、松尾まき、瀬戸口ひとみ、北島 裕子、三輪聖恵	in print

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
88	黒田 真由美	看護学科	助教	看護基礎教育における最期まで生きることを支える教育の現状と課題	共著	ホスピスケアと在宅ケア、27(3)、261-270	黒田真由美、常盤文枝、川畑貴美子	2019.12
89	黒田 真由美	看護学科	助教	子供教室における異学年間の交流促進を目的とした実践報告 - 教員と大学生の共同による準備と当日の展開 -	共著	子ども・教職研究第3巻	森田満理子、保科寧子、藤枝静暁、上原美子、黒田真由美、松本佳子、張平平、望月浩江	2020.3
90	金 さやか	看護学科	助教	埼玉県の通所介護における個別機能訓練加算(Ⅱ)の算定状況と課題: 個別機能訓練指導員の保有資格による影響	共著	リハビリテーション連携科学. 20(2), 167-173	○常盤文枝, 臼倉京子, 張平平, 金さやか, 他.	2019.12
91	瀧田 浩平	看護学科	助教	系統別看護師国家試験問題集2020年版 解答と解説	共著	医学書院、P158	系統看護学講座編集室; 解答・解説者として瀧田浩平、他	2019.4
92	瀧田 浩平	看護学科	助教	知的障害が軽度な発達障害児の入院中の関わりに対する看護師の認識と関連要因	共著	日本育療学会機関誌「育療」、65、50-58	瀧田浩平、濱中喜代	2020.1
93	瀧田 浩平	看護学科	助教	家族等が利用できる長期滞在施設の認知度および利用に関する実態調査	共著	小児保健研究、79(1)、74-82	矢郷哲志, 永吉美智枝, 瀧田浩平, 小山健太, 江口八千代, 植田洋子, 三平元, 大藤佳子	2020.2
94	千葉 真希子	看護学科	助教	2020年版 系統別看護師国家試験問題集	共著	医学書院 ; P158	『系統看護学講座』編集室(著, 編集)	2019.4
95	辻本 健	看護学科	助教	小児がん患児・家族への告知における看護実践の現状と課題	単著	小児がん看護, 14(1), 18-27.	辻本 健	2019.9
96	宮部 明美	看護学科	助教	胃がん高齢者の特徴やQOL及び周術期における看護介入の実態に関する文献レビュー	共著	日本健康医学会雑誌28(4)、368-375	宮部明美、叶谷由佳	2020.1
97	吉村 基宜	看護学科	助教	障がい者スポーツ大会における看護職の活動の現状と課題に対する文献検討	共著	日本障がい者スポーツ健康科学看護学会 学術誌	吉村基宜、田中広美、鈴木康美、徳本弘子	2020.3 掲載予定

【理学療法学科】

	教員氏名	部署（学科）	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	金村 尚彦	理学療法学科	教授	骨格筋研究を核とした筋スマート社会	共著	シーエムシー・リサーチ p326	金村尚彦 長森英二	2019.6
2	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Acute molecular biological responses during spontaneous anterior cruciate ligament healing in a rat model.	共著	Sports Science for Health 15(7) 659 - 666	Morishita Y, Kanemura N, Kokubun T, Murata K, Takayanagi K	2019.11
3	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Altered sagittal plane kinematics and kinetics during sit-to-stand in individuals with knee osteoarthritis: A systematic review and meta-analysis.	共著	Journal of biomechanics 96 109331	Sonoo M, Iijima H, Kanemura N	2019.11
4	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Impact of Controlling Abnormal Joint Movement on the Effectiveness of Subsequent Exercise Intervention in Mouse Models of Early Knee Osteoarthritis.	共著	Cartilage 194760351988500	Oka Y, Murata K, Kano T, Ozone K, Arakawa K, Kokubun T, Kanemura N	2019.11
5	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Controlling joint instability after anterior cruciate ligament transection inhibits transforming growth factor-beta-mediated osteophyte formation.	共著	Osteoarthritis and Cartilage 27(8) 1185 - 1196	Murata K, Kokubun T, Onitsuka K, Oka Y, Kano T, Morishita Y, Ozone K, Kuwabara N, Nishimoto J, Isho T, Takayanagi K, Kanemura N	2019.8
6	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Adaptive changes in foot placement for split-belt treadmill walking in individuals with stroke.	共著	Journal of electromyography and kinesiology	Hirata K, Hanawa H, Miyazawa T, Kubota K, Sonoo M, Kokubun T, Kanemura N	2019.7
7	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Restoring knee joint kinematics after anterior cruciate ligament injury might inhibit synovial membrane inflammation	共著	Sport Sciences for Health 15(1) 249 - 25	Kenji Murata, Takanori Kokubun, Kiyomi TakayanagiNaohiko Kanemura	2019.4
8	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Differential Effect of Visual and Proprioceptive Stimulation on Corticospinal Output for Reciprocal Muscles.	共著	Frontiers in integrative neuroscience 13 63	Suzuki T, Suzuki M, Kanemura N, Hamaguchi T	2019
9	金村 尚彦	理学療法学科	教授	慢性期脳卒中患者の立ち上がり動作における腰関節モーメント減少と体幹運動との関連	共著	理学療法-臨床・研究・教育 26(1) 16 - 22	埴 大樹, 平田 恵介, 宮澤 拓, 渡邊 孝志, 濱野 祐樹, 青木 健太, 国分 貴徳, 金村 尚彦	2019.3
10	金村 尚彦	理学療法学科	教授	変形性膝関節症者における筋シナジーと静・動的評価指標との関連性	共著	理学療法-臨床・研究・教育 26(1) 23 - 28	久保田 圭祐, 園尾 萌香, 喜多 俊介, 埴 大樹, 平田 恵介, 藤野 努, 国分 貴徳, 金村 尚彦	2019.3
11	金村 尚彦	理学療法学科	教授	体幹拘束による歩行時足部軌道制御と多関節協調性の変化	共著	理学療法-臨床・研究・教育 26(1) 42 - 47	藤野 努, 金村 尚彦, 国分 貴徳, 園尾 萌香, 久保田 圭祐, 平田 恵介, 埴 大樹, 小林 章, 高柳 清美	2019.3
12	金村 尚彦	理学療法学科	教授	脳卒中片麻痺者と健常人のsplit-belt treadmillでの歩行適応時における床反力推進成分の変化	共著	理学療法-臨床・研究・教育 26(1) 48 - 54	平田 恵介, 埴 大樹, 宮澤 拓, 江連 亜弥, 久保田 圭祐, 園尾 萌香, 藤野 努, 国分 貴徳, 金村 尚彦	2019.3

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
13	金村 尚彦	理学療法学科	教授	関節不安定性が関節構成体に及ぼすメカノセンシング	単著	月刊 細胞 13(51) 32 - 34	村田健児, 国分貴徳, 金村尚彦	2019.11
14	金村 尚彦	理学療法学科	教授	理学療法研究における研究倫理	単著	理学療法-臨床・研究・教育 26(1) 72 - 77	金村尚彦	2019.3
15	田口 孝行	理学療法学科	教授	保健・医療・福祉のための専門職連携教育プログラム-地域包括ケアを担うためのヒント	共著	ミネルヴァ書房、全213頁 担当：はじめに,第1部,第2部0・2,第4部D	編著者：柴崎智美,米岡裕美,古屋牧子/執筆：田口孝行,他11名	2019.6
16	田口 孝行	理学療法学科	教授	城西大学薬学部における専門職連携教育一彩の国連携力育成プロジェクト	共著	城西大教職課程センター紀要(第3号)	○古屋牧子,細谷治,上田秀雄,大嶋繁,古旗賢二,高尾浩一,堀由美子,小林大介,田口孝行,新井利民,柴崎智美,勝木祐仁,白幡晶	
17	原 和彦	理学療法学科	教授	有限要素解析によるソケット内圧と歩行時実測ソケット内圧の比較	共著	義肢会誌35巻(特別号),123,第35回日本義肢装具学会・宮城県,仙台市	○原 和彦,豊田 輝,萩臺伸之,岡安 健,来間 弘展,井上和久,鈴木 保,森田 眞史	2019.7
18	原 和彦	理学療法学科	教授	プラスチック短下肢装具の違いによるバランストレーニング効果検証	共著	第8回日本支援工理学療法学会学術大会・静岡県浜松市	○井上和久,丸岡弘,原和彦	2019.9
19	原 和彦	理学療法学科	教授	有限要素解析を用いたソケット適合評価の検討	共著	第8回日本支援工理学療法学会学術大会・静岡県浜松市	○萩臺伸之,町田透,豊田輝,井上和久,原和彦	2019.9
20	原 和彦	理学療法学科	教授	スクワットにおける関節角度と筋シナジーの関連について	共著	第38回関東甲信越ブロック理学療法士学会・群馬県前橋市	○渡邊健人,小栢進也,井上和久,原和彦	2019.10
21	原 和彦	理学療法学科	教授	異なるスクワット姿勢における関節モーメントと筋シナジーについて	共著	第24回 日本基礎理学療法学会学術集会・新潟県新潟市	○渡邊健人,小栢進也,井上和久,原和彦	2019.11
22	原 和彦	理学療法学科	教授	スクワットにおけるコンピテンシーと筋シナジーの関連について	共著	第28回埼玉県理学療法学会抄録	○渡邊健人,小栢進也,井上和久,原和彦	2020.1
23	原 和彦	理学療法学科	教授	下腿義足ソケットのFEM解析の試み	共著	第28回埼玉県理学療法学会抄録	○町田 透,原 和彦,萩臺伸之,片瀬 あずさ,鈴木 保	2020.1
24	原 和彦	理学療法学科	教授	異なるスクワット姿勢における関節モーメントと筋シナジーについて	共著	第28回埼玉県理学療法学会抄録	○片瀬あずさ,原和彦,町田透	2020.1
25	星 文彦	理学療法学科	教授	モーターコントロール 研究室から臨床実践へ 原著第5版 翻訳	共著	医歯薬出版	田中繁、蜂須賀研二監訳、中谷敬明、渡部一郎、田中麻子、谷浩明、新小田幸一、星文彦、他	2020.3
26	星 文彦	理学療法学科	教授	歩行開始における高齢者の体幹運動特性	共著	理学療法科学35, 3, 1-5,	大沼亮、星文彦、松田雅弘、神野哲也	2020
27	星 文彦	理学療法学科	教授	Characteristics of balance ability related to life space of older adults in a day care center	共著	Congent Medicine, 1-13,	Yuki Echizenta, Kazunori Akizuki, Haruka Takayama, Ken Nishihara, Fumihiko Hoshi	2020
28	星 文彦	理学療法学科	教授	Utility of Dynamic Balance Measurements in Discrimination Community Ambulation Levels Among Individuals with Sytroke: A Cross-sectional Study	共著	Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases,online 11 January, 104603	Hideyuki Tashiro, Takuya Isho, Takanori, Takeda, Takahito Nakamura, Naoki Kozuka, Fumihiko Hoshi	2020
29	星 文彦	理学療法学科	教授	高齢者におけるTimed up & Go test の動作パターンの違いからみたバランス能力の差	共著	北海道理学療法 36	筒井隆裕、城戸里実、石井琴美、村山奈菜香、星文彦	2019

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
30	星文彦	理学療法学科	教授	Life-Space Mobility and Relevant Factors in Community-dwelling Individuals with Stroke in Japan: A Cross-sectional Study.	共著	Progress in Rehabilitation Medicine, Vol.4, 20190014	H. Tashiro, T. Isho, T. Takeda, T. Nakamura, N. Kozuka, F. Hoshi.	2019
31	星文彦	理学療法学科	教授	理学療法士養成課程における身体運動力学教育の現状:	共著	専門リハビリテーション、18,57-59、	国分貴徳、金村尚彦、星文彦、	2019
32	星文彦	理学療法学科	教授	全体像を捉えるための理学療法の考え方:	単著	PTジャーナル、53、5、461-467、	星文彦、	2019
33	星文彦	理学療法学科	教授	脳卒中者の歩行開始動作における運動学的・運動力学的・生理学的分析	共著	理学療法—臨床・研究・教育、26,36-41、	佐藤博文、星文彦、西原賢、大熊克信、額田俊助、石田岳史	2019
34	星文彦	理学療法学科	教授	Quantification of trunk segmental coordination and head stability in laterally unstable sitting identifies aging and cerebellar ataxia	共著	J, Clinical Biomechanics 63,127-133.	oshiro Haruyama, Kenji Kasai, Ryouhei Makino, Fumihiko Hoshi, Ken Nishihara	2019
35	丸岡弘	理学療法学科	教授	内部障害理学療法テキスト第3版(4刷)編集	共著	南江堂; P.456	山崎裕司、川俣幹雄、丸岡弘	2020.2
36	丸岡弘	理学療法学科	教授	内部障害理学療法テキスト第3版(4刷)9.心不全の理学療法	単著	南江堂; P.81-92	丸岡弘	2020.2
37	丸岡弘	理学療法学科	教授	Effect of Exercise on Muscle Protein and Mitochondrial Function in Mice Model of Skeletal Muscle Atrophy	共著	Int J Anal Bio-Sci; 7(2); P.19-25	Maruoka H, Tanaka K, Zenda M, Ogawa A, Kido S, Inoue K	2019.6
38	西原賢	理学療法学科	教授	脳卒中者の歩行開始動作における運動学的・運動力学的・生理学的分析	共著	理学療法—臨床・研究・教育 26(1) 36-41	佐藤博文、星文彦、西原賢、大熊克信、額田俊介、石田岳史	2019.4
39	井上和久	理学療法学科	准教授	Effect of exercise on muscle protein and mitochondrial function in mice model of skeletal muscle atrophy	共著	Int J Anal Bio-Sci, 7 (2)、19-25	Hiroshi Maruoka, Ken-ichi Tanaka, Masashi Zenda, Akihiro Ogawa, Satoshi Kido, Kazuhisa Inoue	2019.8
40	菊本東陽	理学療法学科	准教授	理学療法に関するガイドラインupdate 2 理学療法に関するガイドラインupdate 神経系疾患	単著	理学療法ジャーナル; 53 (4) ; P.391-399	菊本東陽	2019.4
41	菊本東陽	理学療法学科	准教授	埼玉県の通所介護における個別機能訓練加算(II)の算定状況と課題 個別機能訓練指導員の保有資格による影響	共著	リハビリテーション連携科学; 20 (2) ; P.167-173	常盤文枝、白倉京子、張平平、金さやか、菊本東陽	2019.12
42	木戸聡史	理学療法学科	准教授	呼吸理学療法ノート	単著	デザインエッグ株式会社、59頁	木戸聡史	2020.3
43	木戸聡史	理学療法学科	准教授	Use of thermal sensors for fall detection in a simulated toilet environment	共著	International Journal of New Technology and Research (IJNTR) 5(11) 21-25	Satoshi Shirogane, Hitomi Takahashi, Kenji Murata, Satoshi Kido, Tomoya Miyasaka, Tadafumi Saga, Shuhei Sakurai, Toyohiro Hamaguchi, Toshiaki Tanaka	2019.11
44	国分貴徳	理学療法学科	准教授	初めての論文投稿—投稿から査読、査読に対する返答まで	単著	理学療法—臨床・研究・教育 27, Impress (1-8) , 2020.3	国分貴徳	2020.3
45	国分貴徳	理学療法学科	准教授	膝前十字靭帯自己治癒過程における転写因子 Nuclear Factor - kappa B の作用	共著	理学療法—臨床・研究・教育 27, Impress (1-6) , 2020.3	森下 佑里、国分 貴徳、村田 健児、黒尾 彩、金村 尚彦	2020.3

	教員氏名	部署（学科）	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
46	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Impact of Controlling Abnormal Joint Movement on the Effectiveness of Subsequent Exercise Intervention in Mouse Models of Early Knee Osteoarthritis	共著	Cartilage	OkaY, Murata K, Ozone K, Kano T, Arakawa K, Kokubun T, Kanemura N	2019.9
47	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Acute molecular biological responses during spontaneous anterior cruciate ligament healing in a rat model.	共著	Sports Science and Health. Pp1-8 Online Publish,	Yuri Morishita, Naohiko Kanemura, Takanori Kokubun, Kenji Murata, Kiyomi Takayanagi	2019.9
48	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Adaptive changes in foot placement for split-belt treadmill walking in individuals with stroke	共著	Journal of Electromyography and Kinesiology. Vol.48, pp112-120, 2019	Hirata K, Hanawa H, Miyazawa T, Kubota K, Sonoo M, Kokubun T, Kanemura N.	2019.7
49	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Influence of Arm Joint Limitation on Interlimb Coordination during Split-belt Treadmill Walking	共著	Advanced Biomedical Engineering. Vol.8: pp130-136, 2019.	Hirata K, Hanawa H, Miyazawa T, Kokubun T, Kubota K, Sonoo M, Kanemura N.	2019.4
50	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Loss of Mechanical Energy Efficiency in the Sit-to-stand Motion of Acute Stroke Patients	共著	Advanced Biomedical Engineering. Vol.8: pp92-98, 2019.	Hanawa H, Hirata K, Miyazawa T, Kubota K, Sonoo M, Kokubun T, Kanemura N.	2019.4
51	高崎 博司	理学療法学科	准教授	理学療法エビデンス大事典 現場で使える実践ガイド	共著	西村書店, P 488	ダイアン・V・ジュエル 著 森山英樹 総監訳、高崎博司担当は第17章	2019.7
52	高崎 博司	理学療法学科	准教授	運動学とバイオメカニクスの基礎	共著	南江堂, P 366	監訳：黒澤和生/赤坂清和/ 河西理恵、高崎博司担当は第II部	2019.9
53	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Jack-knife stretching and active knee extension stretching equally improve the relative flexibility of the hamstring muscles between the low back: A randomized controlled trial	共著	Physical Therapy in Sport、38、139-145	Nishimoto K, Takasaki H.	2019.7
54	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Difference between physical therapist estimation and psychological patient-reported outcome measures in patients with low back pain	共著	PLoS ONE、15 (1) 、e0227999	Miki T, Kondo Y, Takebayashi T, Takasaki H.	2020.1
55	須永 康代	理学療法学科	助教	ママとパパのはじめての妊娠・出産事典	共著	朝日新聞出版, 223	藤井知行, 鮫島浩二	2019.12
56	須永 康代	理学療法学科	助教	地域在住中高齢女性における尿失禁の実態と脊柱・骨盤アライメントとの関連性および介入効果の検証	単著	理学療法-臨床・研究・教育 27	須永康代	2020
57	須永 康代	理学療法学科	助教	妊娠・出産期の理学療法	単著	理学療法-臨床・研究・教育26, 11-15	須永康代	2019.5
58	中村 高仁	理学療法学科	助教	Life-Space Mobility and Relevant Factors in Community-dwelling Individuals with Stroke in Japan: A Cross-sectional Study	共著	Progress in Rehabilitation Medicine 2019 Volume 4 1-8	Hideyuki Tashiro, Takuya Isho, Takanori Takeda, Takahito Nakamura, Naoki Kozuka, Fumihiko Hoshi	2019.9
59	村田 健児	理学療法学科	助教	関節不安定性が関節構成体に及ぼすメカノセンシング	単著	月刊細胞(北隆館ニューサイエンス社)	村田健児, 国分貴徳, 金村尚彦	2019.11

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
60	村田 健児	理学療法学科	助教	Controlling joint instability after anterior cruciate ligament transection inhibits transforming growth factor-beta-mediated osteophyte formation	共著	Osteoarthritis and Cartilage 27: 1185-1196, 2019	Kenji Murata, Takanori Kokubun, Katsuya Onitsuka, Yuichiro Oka, Takuma Kano, Yuri Morishita, Kaichi Ozone, Nozomi Kuwabara, Junji Nishimoto, Takuya Isho, Kiyomi Takayanagi, Naohiko Kanemura	2019.5
61	村田 健児	理学療法学科	助教	Acute molecular biological responses during spontaneous anterior cruciate ligament healing in a rat model.	共著	Sport Sciences for Health, 15, 659-666.2019	Yuri Morishita, Naohiko Kanemura, Takanori Kokubun, Kenji Murata, Kiyomi Takayanagi	2019.5
62	村田 健児	理学療法学科	助教	Impact of Controlling Abnormal Joint Movement on the Effectiveness of Subsequent Exercise Intervention in Mouse Models of Early Knee Osteoarthritis	共著	Cartilage, 2019 (Accepted)	Yuichiro Oka, Kenji Murata, Kaichi Ozone, Takuma Kano, Takanori Kokubun, Naohiko Kanemura	2019.8
63	村田 健児	理学療法学科	助教	Use of thermal sensors for fall detection in a simulated toilet environment	共著	International Journal of New Technology and Research (IJNTR). 5(11):21 - 25. 2019	Satoshi Shirogane, Hitomi Takahashi, Kenji Murata, Satoshi Kido, Tomoya Miyasaka, Tadafumi Saga, Shuhei Sakurai, Toyohiro Hamaguchi, Toshiaki Tanaka	2019.11
64	村田 健児	理学療法学科	助教	膝前十字靭帯自己治癒過程における転写因子Nuclear Factor - kappa Bの作用	共著	理学療法-臨床・研究・教育 2020 (Accepted)	森下佑里, 国分貴徳, 村田健児, 黒尾 彩, 金村尚彦	2020.3
65	村田 健児	理学療法学科	助教	リバース型人工肩関節患者におけるリーチ動作のバイオメカニクス	共著	理学療法-臨床・研究・教育 2020 (Accepted)	村田健児, 小林章	2020.3
66	村田 健児	理学療法学科	助教	前十字靭帯損傷後の関節制動が筋萎縮関連因子に及ぼす影響	共著	理学療法-臨床・研究・教育 2020 (Accepted)	村田健児, 岡優一郎, 加納拓馬, 藤原秀平, 金村尚彦	2020.3
67	村田 健児	理学療法学科	助教	下腿切断と大腿切断で歩行できた症例	共著	理学療法-臨床・研究・教育 2020 (Accepted)	松本純一, 久保和也, 村田健児, 榊 聡子, 山崎知美, 坂元博, 寺部雄太, 大平吉夫, 安藤弘	2020.3
68	村田 健児	理学療法学科	助教	胸鎖関節炎と拘縮肩を合併した一症例	単著	理学療法-臨床・研究・教育 2020 (Accepted)	村田健児	2020.3
69	村田 健児	理学療法学科	助教	血行再建術後の重症下肢虚血患者に対する低侵襲下選択的経皮アキレス腱延長術の治療経過報	共著	日本下肢救済・足病学会誌. 11(3):99-103.2019	亀田 光宏, 松本 純一, 久保和也, 榊 聡子, 村田 健児, 寺部 雄太, 大平 吉夫, 安藤弘	2019.11

【作業療法学科】

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	中村 裕美	作業療法学科	教授	キールホフナーの人間作業モデル 理論と応用 改訂第5版	共著	共同医書出版社	中村裕美(第16章 自己報告:クライアントの視点を明らかにすること)単訳 本章についてはアメリカで刊行された原版の分担著者でもある	2019.9
2	中村 裕美	作業療法学科	教授	Japanese translation and cross-cultural validation of the Adult Social Care Outcomes Toolkit (ASCOT) in Japanese social service users	共著	Health and Quality of Life Outcomes 17(59) doi10.1186/s12955-019-1128-7 IF付国際学術誌	Nakamura-T H, Morikawa M, Moriyama Y, Shiroiwa T, Kyougoku M, Razik K, Malley J	2019.4
3	中村 裕美	作業療法学科	教授	Development of Japanese utility weights for the Adult Social Care Outcomes Toolkit (ASCOT) SCT4	共著	Quality of Life Research 29(1) 253-263 IF付国際学術誌	Shiroiwa T, Moriyama Y, Nakamura-T H, Morikawa M, Fukuda T, Batchelder L, Saloniki EC, Malley J	2020.1
4	中村 裕美	作業療法学科	教授	足圧中心解析による脳卒中片麻痺患者が片手でズボンを上げる工程の立位姿勢安定性:自立群と監視群の比較	共著	作業療法 38(6) 654-622 査読有	鳥居誠志, 石岡俊之, 小池祐士, 濱口豊太, 中村 裕美	2019.12
5	中村 裕美	作業療法学科	教授	Effectiveness of using assertive technology for time orientation and memory in older adults with or without dementia	共著	Disability and Rehabilitation: Assistive Technology. DOI:10.1080/17483107.2019.1650299 査読有 オープンアクセス 国際学術誌	Nishiura Y, Nihei M, Nakamura-T H, Inoue T	2019.8
6	濱口 豊太	作業療法学科	教授	運動学とバイオメカニクスの基礎	共著	南江堂, 346頁	濱口 豊太(担当:共訳, 範囲:第10章 手関節と手関節複合体の構造), p193-216	2019.9
7	濱口 豊太	作業療法学科	教授	OT評価ポケット手帳	共著	ヒューマンプレス, 360頁	濱口 豊太(担当:編集, 執筆)	2019.6
8	濱口 豊太	作業療法学科	教授	臨床実習とケーススタディ	共著	医学書院	濱口 豊太(担当:編集, 執筆)	2020.3
9	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Support Vector Machine-Based Classifier for the Assessment of Finger Movement of Stroke Patients Undergoing Rehabilitation	共著	Journal of Medical and Biological Engineering, 10.1007/s40846-019-00491-w	Toyohiro Hamaguchi, Takeshi Saito, Makoto Suzuki, Toshiyuki Ishioka, Yamato Tomisawa, Naoki Nakaya, Masahiro Abo	2019.9
10	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Association of Long-Term Treatment by Botulinum Neurotoxins and Occupational Therapy with Subjective Physical Status in Patients with Post-Stroke Hemiplegia	共著	Toxins, 10.3390/toxins11080	Toyohiro Hamaguchi, Masahiro Abo, Kai Murata, Mari Kenmoku, Izumi Yoshizawa, Atsushi Ishikawa, Makoto Suzuki, Naoki Nakaya, Kensuke Taguchi	2019.8
11	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Estimation of Motor Impairment and Usage of Upper Extremities during Daily Living Activities in Poststroke Hemiparesis Patients by Observation of Time Required to Accomplish Hand Dexterity Tasks	共著	BioMed Research International, 10.1155/2019/94719	Tomoko Tanaka, Toyohiro Hamaguchi, Makoto Suzuki, Daigo Sakamoto, Junpei Shikano, Naoki Nakaya, Masahiro Abo	2019.11

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
12	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Use of Thermal Sensors for Fall Detection in a Simulated Toilet Environment	共著	International Journal of New Technology and Research (IJNTR) 5(11) 21 - 25	Satoshi Shirogane, Hitomi Takahashi, Kenji Murata, Satoshi Kido, Tomoya Miyasaka, Tadafumi Saga, Shuhei Sakurai, Toyohiro Hamaguchi, Toshiaki Tanaka	2019.11
13	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Differential Effect of Visual and Proprioceptive Stimulation on Corticospinal Output for Reciprocal Muscles	共著	Frontiers in Integrative Neuroscience 13(63) 1 - 13	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, Naohiko Kanemura, Toyohiro Hamaguchi	2019.10
14	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Corticospinal excitability related to reciprocal muscles during the motor preparation period: effect of movement repetition	共著	Neuroreport 30(12) 856 - 862	Suzuki M, Suzuki T, Tanaka S, Sugawara K, Hamaguchi T	2019.8
15	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Changes in Magnitude and Variability of Corticospinal Excitability During Rewarded Time-Sensitive Behavior	共著	Frontiers in Behavioral Neuroscience 10.3389/fnbeh.2019.0	Makoto Suzuki, Takako Suzuki, Yin-Jung Wang, Toyohiro Hamaguchi Toyohiro Hamaguchi	2019.6
16	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Relationship between knee extension strength and gait styles in patients with dementia	共著	Medicine 98(12) e14958	Nakayama N, Suzuki M, Hamaguchi T	2019.4
17	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Differences in Manual Exercise Therapy Skills between Students and Therapists	共著	Journal of Ergonomic Technology 19(1) 35 - 44	Yuji Koike, Makoto Suzuki, Akihisa Okino, Kazuhisa Takeda, Yasuhiro Takanami, Toyohiro Hamaguchi	2019.3
18	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Development of the Fundamental Training and Evaluation Tool for the Prosthetic Body-powered Split Hook: A Preliminary Correlational Study	共著	Journal of Prosthetics and Orthotics 31(2) 104 - 111	Masaki Nakagawa, Kumiko Sasao, Toshiyuki Ishioka, Makoto Suzuki, Toyohiro Hamaguchi	2019.4
19	濱口 豊太	作業療法学科	教授	脳卒中片麻痺患者におけるSHAP日本語版の妥当性の検討	共著	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 56(6) 499 - 509	田中 智子, 田口 健介, 鹿野 純平, 本松 逸平, 大瀧 直人, 中川 雅樹, 濱口 豊太, 安保 雅博	2019.6
20	濱口 豊太	作業療法学科	教授	肘関節周辺外傷術後患者の伸展可動域回復に対する筋出力制御の影響	共著	日本ハンドセラピィ学会誌 11(4) 126 - 131	高橋 里奈, 佐野 和史, 大関 覚, 石岡 俊之, 秋山 洋輔, 濱口 豊太	2019.7
21	濱口 豊太	作業療法学科	教授	足圧中心解析による脳卒中片麻痺者が片手でズボン上げる工程の立位姿勢安定性 自立群と監視群の比較	共著	作業療法 38(6) 654 - 662	鳥居 誠志, 石岡 俊之, 小池 祐士, 濱口 豊太, 中村 裕美	2019.12
22	濱口 豊太	作業療法学科	教授	子のFTO遺伝子(rs1558902,rs1121980)SNP型から確率計算により,親世代におけるSNP型別肥満率を推定する試案	共著	保健医療福祉科学 8 32 - 39	吉永 亜子, 小川 俊夫, 田野ルミ, 濱口 豊太, 行正 信康	2019.4
23	石岡 俊之	作業療法学科	准教授	Development of the fundamental training and evaluation tool for the prosthetic body-powered split hook: a preliminary correlational study	共著	Journal of Prosthetics and Orthotics 31(2), pp.104-111	Nakagawa M, Sasao K, Ishioka T, Suzuki M, Hamaguchi T	2019.4
24	石岡 俊之	作業療法学科	准教授	Support Vector Machine-Based Classifier for the Assessment of Finger Movement of Stroke Patients Undergoing Rehabilitation	共著	Journal of Medical and Biological Engineering volume 40, pp.91-100	Hamaguchi T, Saito T, Suzuki M, Ishioka T, Tomisawa Y, Nakaya N, Abo M	2019.9
25	石岡 俊之	作業療法学科	准教授	足圧中心解析による脳卒中片麻痺者が片手でズボン上げる工程の立位姿勢安定性—自立群と監視群の比較—	共著	作業療法38 巻6号 p. 654-662	鳥居誠志, 石岡俊之, 小池 祐士, 濱口 豊太, 中村 裕美	2019.12

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
26	白倉 京子	作業療法学科	准教授	品川区自立訓練事業の取り組み —高次脳機能障害を呈する方への就労支援—	共著	職業能力開発技術誌 技能と技術、54、2-16	川上悠子, 白倉京子	2019.9
27	白倉 京子	作業療法学科	准教授	標準型車椅子上での仙骨座り姿勢が上肢機能に及ぼす影響	共著	保健医療福祉科学、9、1-6	朝比奈彩子, 白倉京子	2019.9
28	白倉 京子	作業療法学科	准教授	埼玉県通所介護における個別機能訓練加算(Ⅱ)の算定状況と課題: 個別機能訓練指導員の保有資格による影響	共著	リハビリテーション連携科学、20(2)、167-173	常盤文枝, 白倉京子, 張平平, 金さやか, 菊本東陽	2019.12
29	白倉 京子	作業療法学科	准教授	通所介護における生活行為の向上を視点としたマネジメントに関する研究	共著	埼玉県立大学研究開発センター年報、4	白倉京子、常盤文枝、星文彦、張平平、菊本東陽、金さやか、小池祐士	2020.3
30	白倉 京子	作業療法学科	准教授	統合アセスメントの推進に関する研究	共著	埼玉県立大学研究開発センター年報、4	川越雅弘, 田口孝行, 白倉京子, 柴山志穂美, 丸山優, 河合綾香, 堀内まゆみ	2020.3
31	柴田 貴美子	作業療法学科	准教授	発達障害児とその保護者に対する親子SSTプログラムの効果 親子SSTプログラムが生活にもたらす影響	共著	文京学院大学総合研究所, 20, 171-172	○柴田貴美子, 西方浩一, 川端佐代子, 嶋崎寛子, 栗城洋平, 柄田毅, 板倉達哉	2020.2
32	柴田 貴美子	作業療法学科	准教授	若年性認知症者が参加する地域貢献活動の取り組み	共著	文京学院大学総合研究所, 20, 173-174	○西方浩一, 嶋崎寛子, 柴田貴美子	2020.2
33	柴田 貴美子	作業療法学科	准教授	アクティブラーニングによる教育改革臨床実習における主体的学習を促進するツールの開発	共著	文京学院大学総合研究所, 20, 239-241	○嶋崎寛子, 長崎重信, 西方浩一, 柴田貴美子, 人見太一, 川端佐代子	2020.2
34	松尾 彰久	作業療法学科	准教授	生活行為向上マネジメント研究の動向と課題	共著	埼玉作業療法研究 18(1) 17 - 38	松尾彰久, 大嶋伸雄	2019.5
35	小池 祐士	作業療法学科	助教	OT評価ポケット手帳	共著	ヒューマン・プレス, P347	濱口豊太, 鈴木誠, 小池祐士, 他	2019.6
36	小池 祐士	作業療法学科	助教	Differences in Manual Exercise Therapy Skills between Students and Therapists	共著	Journal of Ergonomic Technology, 19, 35-44	Koike Y, Suzuki M, Okino A, Takeda K, Takanami Y, Hamaguchi T	2019.4
37	小池 祐士	作業療法学科	助教	作業療法を見える化した教授法は学生の実習課題の負担軽減と自己効力感の向上に繋がった—生活行為向上マネジメントシートを活用した臨床教育の実践—	共著	作業療法, 38, 351-357	松本幸樹, 小池祐士	2019.6
38	小池 祐士	作業療法学科	助教	足圧中心解析による脳卒中片麻痺者が片手でズボンを上げる工程の立位姿勢安定性-自立群と監視群の比較-	共著	作業療法, 38, 654-662	鳥居誠志, 石岡俊之, 小池祐士, 濱口豊太, 中村裕美	2019.12
39	小泉 浩平	作業療法学科	助教	OT評価ポケット手帳	共著	ヒューマン・プレス, 全360頁, ISBN: 9784908933219	編集: 濱口豊太, 鈴木誠	2019.6
40	小泉 浩平	作業療法学科	助教	標準作業療法学 作業療法臨床実習とケーススタディ	共著	医学書院, 全210頁, ISBN: 9784260041263	編集: 濱口豊太	2020.3
41	鈴木 貴子	作業療法学科	助教	OT評価ポケット手帳	共著	株式会社ヒューマンプレス 全347ページ	濱口豊太・鈴木誠	2019.6
42	鈴木 貴子	作業療法学科	助教	Corticospinal excitability related to reciprocal muscles during the motor preparation period effect of movement repetition	共著	NeuroReport, 30(12), p856-862	Suzuki, Makoto, Suzuki, Takako, Tanaka, Satoshi, Sugawara, Kazuhiro, Hamaguchi, Toyohiro	2019.8
43	鈴木 貴子	作業療法学科	助教	Changes in magnitude and variability of corticospinal excitability during rewarded time-sensitive behavior.	共著	Frontiers in Behavioral Neuroscience, 13(147), doi: 10.3389/fnbeh.2019.00147	Makoto Suzuki, Takako Suzuki, Yin-Jung Wang, Toyohiro Hamaguchi	2019.7
44	鈴木 貴子	作業療法学科	助教	Differential effect of visual and proprioceptive stimulation on corticospinal output for reciprocal muscles.	共著	Frontiers in integrative Neuroscience, 13(63), doi: 10.3389/fnint.2019.00062	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, Naohiko Kanemura, Toyohiro Hamaguchi	2019.10

	教員氏名	部署（学科）	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
45	鈴木 貴子	作業療法学科	助教	Machine-learning prediction of self-care activity by grip strengths of both hands in poststroke hemiplegia	共著	Medicine, 99(11) , http://dx.doi.org/10.1097/MD.000000000019512	Makoto Suzuki, Seiichiro Sugimura, Takako Suzuki, Shotaro Sasaki, Naoto Abe, Takahide Tokito, Toyohiro Hamaguchi	2020.3

【健康開発学科】

	教員氏名	部署（学科）	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	植野 正之	健康開発学科	教授	Oral health status and oral health services utilization of Myanmar residents in Japan	共著	Myanmar Health Sciences Resource Journal; 31(1): 81-86	Kaung Myat Thwin, Wa Than Lin, Zar Chi Kyaw Myint, Takashi Zaitzu, Akiko Oshiro, Masayuki Ueno, Yoko Kawaguchi	2019.4
2	植野 正之	健康開発学科	教授	Relationship between medical and dental health expenditures of industrial workers	共著	Journal of Oral Health and Community Dentistry; 13(2): 54-58	Masayuki Ueno, Takashi Zaitzu, Akiko Oshiro, Yoko Kawaguchi	2019.11
3	高橋 宏至	健康開発学科	教授	保健学習に積極的に参画することについて	単著	健学社 P78	高橋宏至	2019.9
4	高橋 宏至	健康開発学科	教授	IT機器が子どもの心身に与える影響の時代変化	単著	こども・教職研究第3巻 P25～P32	高橋宏至	2020.3
5	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Identification of two novel breast cancer loci through large-scale genome-wide association study in the Japanese population.	共著	Scientific reports 9(1) 17332	Low SK, Chin YM, Ito H, Matsuo K, Tanikawa C, Matsuda K, Saito H, Sakurai-Yageta M, Nakaya N, Shimizu A, Nishizuka SS, Yamaji T, Sawada N, Iwasaki M, Tsugane S, Takezaki T, Suzuki S, Naito M, Wakai K, Kamatani Y, Momozawa Y, Murakami Y, Inazawa J, Nakamura Y, Kubo M, Katagiri T, Miki Y	2019.11
6	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Change in smoking cessation stage over 1 year in patients with schizophrenia: a follow up study in Japan.	共著	BMC psychiatry 19(1) 367	Higuchi Y, Fujiwara M, Nakaya N, Fujimori M, Hayashibara C, So R, Shinkawa I, Sato K, Yada Y, Kodama M, Takenaka H, Kishi Y, Kakeda K, Uchitomi Y, Yamada N, Inagaki M	2019.11
7	中谷 直樹	健康開発学科	教授	A randomised controlled trial of a case management approach to encourage participation in colorectal cancer screening for people with schizophrenia in psychiatric outpatient clinics: study protocol for the J-SUPPORT 1901 (ACCESS) study.	共著	BMJ open 9(11) e032955	Fujiwara M, Inagaki M, Shimazu T, Kodama M, So R, Matsushita T, Yoshimura Y, Horii S, Fujimori M, Takahashi H, Nakaya N, Kakeda K, Miyaji T, Hinotsu S, Harada K, Okada H, Uchitomi Y, Yamada N	2019.11
8	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Multiple measurements of the urinary sodium-to-potassium ratio strongly related home hypertension: TMM Cohort Study.	共著	Hypertension research	Kogure M, Hirata T, Nakaya N, Tsuchiya N, Nakamura T, Narita A, Miyagawa K, Koshimizu H, Obara T, Metoki H, Uruno A, Kikuya M, Sugawara J, Kuriyama S, Tsuji I, Kure S, Hozawa A	2019.9

9	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Reduced sleep efficiency, measured using an objective device, was related to an increased prevalence of home hypertension in Japanese adults.	共著	Hypertension research	Hirata T, Nakamura T, Kogure M, Tsuchiya N, Narita A, Miyagawa K, Nochioka K, Uruno A, Obara T, Nakaya N, Metoki H, Kikuya M, Sugawara J, Kuriyama S, Tsuji I, Kure S, Hozawa A	2019.9
10	中谷 直樹	健康開発学科	教授	A training and education program for genome medical research coordinators in the genome cohort study of the Tohoku Medical Megabank Organization.	共著	BMC medical education 19(1) 297	Sakurai-Yageta M, Kawame H, Kuriyama S, Hozawa A, Nakaya N, Nagami F, Minegishi N, Ogishima S, Takai-Igarashi T, Danjoh I, Obara T, Ishikuro M, Kobayashi T, Aizawa Y, Ishihara R, Yamamoto M, Suzuki Y	2019.8
11	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Association of Long-Term Treatment by Botulinum Neurotoxins and Occupational Therapy with Subjective Physical Status in Patients with Post-Stroke Hemiplegia.	共著	Toxins 11(8)	Hamaguchi T, Abo M, Murata K, Kenmoku M, Yoshizawa I, Ishikawa A, Suzuki M, Nakaya N, Taguchi K	2019.8
12	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Cohort Profile: Tohoku Medical Megabank Project Birth and Three-Generation Cohort Study (TMM BirThree Cohort Study): Rationale, Progress and Perspective.	共著	International journal of epidemiology doi: 10.1093/ije/dyz169.	Kuriyama S, Metoki H, Kikuya M, Obara T, Ishikuro M, Yamanaka C, Nagai M, Matsubara H, Kobayashi T, Sugawara J, Tamiya G, Hozawa A, Nakaya N, Tsuchiya N, Nakamura T, Narita A, Kogure M, Hirata T, Tsuji I, Nagami F, Fuse N, Arai T, Kawaguchi Y, Higuchi S, Sakaida M, Suzuki Y, Osumi N, Nakayama K, Ito K, Egawa S, Chida K, Kodama E, Kiyomoto H, Ishii T, Tsuboi A, Tomita H, Taki Y, Kawame H, Suzuki K, Ishii N, Ogishima S, Mizuno S, Takai-Igarashi T, Minegishi N, Yasuda J, Igarashi K, Shimizu R, Nagasaki M, Tanabe O, Koshihara S, Hashizume H, Motohashi H, Tominaga T, Ito S, Tanno K, Sakata K, Shimizu A, Hitomi J, Sasaki M, Kinoshita K, Tanaka H, Kobayashi T, Kure S, Yaegashi N, Yamamoto M, Tohoku Medical Megabank Project, Study Group	2019.8
13	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Is Additional Surgery Always Sufficient for Preventing Recurrence After Endoscopic Submucosal Dissection with Curability C-2 for Early Gastric Cancer?	共著	Annals of surgical oncology, 26(11):3636-3643.	Hatta W, Gotoda T, Oyama T, Kawata N, Takahashi A, Oka S, Hoteya S, Nakagawa M, Hirano M, Esaki M, Matsuda M, Ohnita K, Shimoda R, Yoshida M, Dohi O, Takada J, Tanaka K, Yamada S, Tsuji T, Ito H, Aoyagi H, Nakamura T, Nakaya N, Shimosegawa T, Masamune A	2019.7
14	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Spouse's functional disability and mortality: The Ohsaki Cohort 2006 Study.	共著	Geriatrics & gerontology international, 19(8):774-779.	Sone T, Nakaya N, Tomata Y, Nakaya K, Hoshi M, Tsuji I	2019.6

15	中谷 直樹	健康開発学科	教授	Prefabricated Temporary Housing and Eczema or Respiratory Symptoms in Schoolchildren after the Great East Japan Earthquake: The ToMMo Child Health Study.	共著	Disaster medicine and public health preparedness, 13(5-6):905-911.	Kuniyoshi Y, Kikuya M, Miyashita M, Yamanaka C, Ishikuro M, Obara T, Metoki H, Nakaya N, Nagami F, Tomita H, Hozawa A, Tsuji I, Kure S, Yaegashi N, Kuriyama S	2019.6
16	延原 弘章	健康開発学科	教授	特定健康診査受診者における糖尿病有病者の治療状況と血糖コントロール状況	共著	厚生の指標 ; 66(4) ; 8-13	徳留 明美, 山田 文也, 延原 弘章, 萱場 一則	2019.4
17	延原 弘章	健康開発学科	教授	在日ラオス人女性の母国における産後の伝統的プラクティスに対する認識と実践	共著	日本健康学会誌 ; 85(4) ; 129-140	齋藤 恵子, 萱場 一則, 鈴木 幸子, 延原 弘章, 金野 倫子, 浅川 泰宏	2019.7
18	延原 弘章	健康開発学科	教授	ラオスにおける産後の伝統的プラクティスの日本の産科医療施設での実践可能性 埼玉県の産科医療施設看護管理者の認識	共著	日本保健福祉学会誌 ; 25(2) ; 3-17	齋藤 恵子, 鈴木 幸子, 延原 弘章, 金野 倫子, 萱場 一則	2019.8
19	延原 弘章	健康開発学科	教授	A県における特定健康診査結果の経年推移の実態把握と保健指導の効果の推定	共著	日本健康学会誌 ; 85(6) ; 216-230	木下 節子, 萱場 一則, 延原 弘章	2019.8
20	松下 誠	健康開発学科	教授	大学院はもっと臨床検査の実践研究を行うべき —自動分析法を特別研究テーマとする埼玉県立大学大学院臨床化学研究室の取り組み—	単著	臨床検査学教育, 11 (2)、230-236.	松下 誠	2019.9
21	松下 誠	健康開発学科	教授	蛋白標準血清による校正は低アルブミン血症におけるBCG法と改良BCP法の乖離の原因となる	共著	日本臨床検査自動化学会誌、44 (5)、610-617.	中島一樹, 永井謙一, 巖崎 達矢, 村本良三, 清宮正 徳, 大澤 進, 松下 誠	2019.11
22	松下 誠	健康開発学科	教授	ビウレット法による血清総蛋白値により適合する蛋白分画法および支持体の相違に伴う各分画値の変動に関する検討	共著	日本臨床検査自動化学会誌、44 (5)、624-629.	黒坂響歌, 田中満理奈, 米 倉雄己, 山口奈摘美, 巖 崎達矢, 中島一樹, 松下 誠	2019.11
23	吉田 隆	健康開発学科	教授	中学・高校生の口腔保健と食生活に関する意識および実態調査	共著	子ども・教職研究、第3巻、印刷 中	林 桜、吉田 隆、安達 奈穂子、品田 佳世子	2020.3
24	若林 チヒロ	健康開発学科	教授	公衆衛生マニュアル2020 第13章 健康づくり	共著	南山堂	若林チヒロ著、柳川洋、中 村好一編	2020.3
25	若林 チヒロ	健康開発学科	教授	公衆衛生マニュアル2020 統計資料	共著	南山堂	若林チヒロ著、柳川洋、中 村好一編	2020.3
26	若林 チヒロ	健康開発学科	教授	基礎から学ぶ健康管理概論 (改定第5版) 第4章人口静態統計	共著	南江堂, P53-60	若林チヒロ著、尾島孝之、 堤明純編	2020.3
27	若林 チヒロ	健康開発学科	教授	基礎から学ぶ健康管理概論 (改定第5版) 第5章人口動態統計	共著	南江堂, P61-83	若林チヒロ著、尾島孝之、 堤明純編	2020.3
28	若林 チヒロ	健康開発学科	教授	急性期病院における自殺未遂者情報の把握に関する実態と地域連携プログラムの改善点の評価	共著	日本臨床救急医学会雑誌. P680-688	篠原純史, 若林チヒロ, 梅崎 薫	2019.9
29	若林 チヒロ	健康開発学科	教授	HIV陽性者の子どもを持つことへの思いと医療機関における相談・情報提供の実状	共著	日本エイズ学会雑誌. 22巻 第2号	細川陸也, 井上洋士, 戸ヶ 里泰典, 阿部桜子, 片倉直 子, 若林チヒロ, 大木幸 子, 山内麻江, 塩野徳史, 米倉佑貴, 大島岳, 高久陽 介	2019.8
30	新井 恵	健康開発学科	准教授	歯科衛生士教育におけるタブレットPCアプリケーション教材開発の試み	共著	日本歯科衛生教育学会雑誌 ; 10 (1) ; P.84-89	新井 恵、秋山恭子	2019.10
31	有竹 清夏	健康開発学科	准教授	第2章 眠る。「睡眠を育む」. 乳幼児の発達と保育 一食べる・眠る・遊 ぶ・繋がる一.	共著	朝倉書店, 232ページ	有竹清夏 監修: 秋田喜代美, 編者: 遠藤利彦, 渡辺はま, 多賀 厳太郎	2019.8

32	有竹 清夏	健康開発学科	准教授	Periocular skin warming elevates the distal skin temperature without affecting the proximal or core body temperature.	共著	Sci Rep. 9(1):5743	Ichiba T, Suzuki M, Aritake-Okada S, Uchiyama M.	2019.4
33	有竹 清夏	健康開発学科	准教授	Diurnal repeated exercise promotes slow-wave activity and fast-sigma power during sleep with increase in body temperature: a human crossover trial.	共著	J Appl Physiol. 127(1):168-177.	Aritake S, Tanabe K, Mochizuki Y, Ochiai R, Hibi M, Kozuma K, Katsuragi Y, Ganeko M, Takeda N, Uchida S	2019.5
34	有竹 清夏	健康開発学科	准教授	眠りの科学.	単著	情報誌NEXT, 7-8.	有竹清夏	2019.9
35	有竹 清夏	健康開発学科	准教授	運動が睡眠に与える影響. アスリートと睡眠.	単著	睡眠医療, in press	有竹清夏	2020.3
36	安藤 克己	健康開発学科	准教授	LV-SEMにおける細胞診検査への応用	共著	医電顕技術誌, 33(1), 9-10	矢野哲也、安藤克己	2020.2
37	井原 寛子	健康開発学科	准教授	動脈硬化の地域特性評価に頸動脈エコーが有効であった大学主催の健康講座の取り組み	共著	生物試料分析, 42(3), 136-140	久保田亮、荒川京子、井原寛子、酒井伸枝、安藤勝己、室橋郁生	2019.6
38	内山 真理	健康開発学科	准教授	養護教諭なんでも相談室 「子どもの健康食品との付き合い方について」	単著	(株)健学社、心とからだの健康、第23巻9号、72-73	内山真理	2019.9
39	内山 真理	健康開発学科	准教授	養護教諭なんでも相談室 「カフェインの過剰摂取について」	単著	(株)健学社、心とからだの健康、第24巻1号、70-71	内山真理	2020.1
40	内山 真理	健康開発学科	准教授	地域住民が実施している健康教室への支援	共著	理学療法福岡 (32)、29 - 35	藤縄理、菊本東陽、須永康代、善生まり子、内山真理、萱場一則、廣瀬圭子、荒木智子、遠藤直人	2019.5
41	岸井 こずゑ	健康開発学科	准教授	臨床検査学教育 教育機関紹介 埼玉県立大学	単著	日本臨床検査学教育協議会、12(1) 94-97	岸井こずゑ	2020.3
42	岸井 こずゑ	健康開発学科	准教授	Differences in biofilm formation and transcription of biofilm-associated genes among Acinetobacter baumannii clinical strains belonging to the international clone II lineage	共著	Journal of Infection and Chemotherapy	Kozue Kishii, Masakaze Hamada, Kotaro Aoki, Kengo Ito, Joh Onodera, Yoshikazu Ishii, and Kazuhiro Tateda	2020.3
43	久保田 亮	健康開発学科	准教授	新版 健康食品の基礎知識 第2版	共著	じほう、213ページ	芝紀代子、金森きよ子、久保田亮、栗原由利子、酒井伸枝、猿橋裕子、本間達、森田十誉子	2020.1
44	久保田 亮	健康開発学科	准教授	動脈硬化の地域特性評価に頸動脈エコーが有効であった大学主催の健康講座の取り組み	共著	生物試料分析、42(3)、136-140	久保田亮、荒川恭子、井原寛子、酒井伸枝、安藤克己、室橋郁生	2019.7
45	佐藤 玲子	健康開発学科	准教授	健康日本21健康づくりの会に参加する地域在住高齢者の咀嚼に関する意識と健康状況に関する検討	共著	埼玉県歯科医師会、平成30年度埼玉歯科医学大会、47-48、令和元年6月	佐藤玲子、松浦由季、和泉かりん、會田美穂、吉田隆	2019.6
46	佐藤 玲子	健康開発学科	准教授	起立性調節障害のある子どもとのかかわり方について	単著	健学社、心と体の健康、23(12)、68-71、令和元年	佐藤玲子	2019.12
47	白土 佳子	健康開発学科	准教授	Antimicrobial activities of Dictyostelium differentiation-inducing factors and their derivatives.	共著	Biomolecules、9(5)、163	Kubohara Y, Shiratsuchi Y, Ishigaki H, Takahashi K, Oshima Y, Kikuchi H.	2019.4
48	津野 陽子	健康開発学科	准教授	大学院における保健師基礎教育で学生が獲得する保健師リーダーの“資質能力”	共著	保健師ジャーナル、75(11)、942-948	大森純子、竹田香織、田口敦子、津野陽子、松永篤志、中野久美子	2019.11
49	廣渡 祐史	健康開発学科	准教授	Diabetic dyslipidemia: evaluation and mechanism.	共著	Global Health and Medicine 2019;1:30-35	Yanai H, Hirowatari Y, Yoshida H	2019.11

50	廣渡 祐史	健康開発学科	准教授	Innovatively Established Analysis Method for Lipoprotein Profiles Based on High-Performance Anion-Exchange Liquid Chromatography.	共著	J Atheroscler Thromb. 2019 Sep 20;26(12):1027-1040.	Hirawatari Y, Yoshida H	2019.9
51	村井 美代	健康開発学科	准教授	Distribution of lag-1 Alleles, ORF7, and ORF8 Genes of Lipopolysaccharide and Sequence-Based Types Among Legionella pneumophila Serogroup 1 Isolates in Japan and China.	共著	Frontiers in cellular and infection microbiology 9 274	Jiang L, Amemura-Maekawa J, Ren H, Li Y, Sakata M, Zhou H, Murai M, Chang B, Ohnishi M, Qin T	2019.8
52	村井 美代	健康開発学科	准教授	肺炎球菌ワクチン その効果と課題	共著	検査と技術 47(5) 580-583	村井 美代	2019.5
53	矢野 哲也	健康開発学科	准教授	LV-SEMにおける細胞診検査への応用	共著	医電顕技術誌、33(1)、9 - 10	矢野哲也、安藤克己	2020.3
54	秋山 恭子	健康開発学科	助教	最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版	共著	医歯薬出版株式会社；P.438	高阪利美、遠藤圭子、合場千佳子、秋山恭子 他	2020.3
55	秋山 恭子	健康開発学科	助教	歯科衛生士教育におけるタブレットPCアプリケーション教材開発の試み	共著	日本歯科衛生教育学会雑誌、10(2)；P.84-89	新井 恵、秋山恭子	2019.12

【社会福祉学科】

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	市村 彰英	社会福祉学科	教授	カウンセリング心理学 (①II-17ブリーフカウンセリング、②IV-42非行・犯罪・矯正カウンセリング、③IV-44保健・福祉カウンセリング)	単著	新曜社；①P68-71、②P172-175、③P180-183 ISBN 978-4-7885	市村彰英	2019.5
2	梅崎 薫	社会福祉学科	教授	相談援助演習「価値と倫理」p81-86, 「社会的排除とソーシャル・インクルージョン」p132-135	共著	弘文堂(全260頁)	谷川和昭・柳澤孝主 編	2020.2
3	越智 幸一	社会福祉学科	教授	乳児保育 I	共著	一藝社、p.131	大崎利起子、越智幸一、小林祥子、笹野つる子、佐藤秋子、鈴木康弘、谷川友美、中野由美子、西山里利、橋本恵子、馬場結子、寶川雅子、松好伸一、丸橋亮子、谷田貝円、吉田直哉	2020.3
4	福田 素生	社会福祉学科	教授	系統看護学講座 社会保障・社会福祉第21版	共著	医学書院、全306頁、執筆担当101頁	著者代表 福田素生	2020.2.
5	福田 素生	社会福祉学科	教授	標準保健師講座 保健医療福祉行政論 第4版第4刷	共著	医学書院、全232頁、執筆担当30ページ頁	福田 素生他	2020.2
6	福田 素生	社会福祉学科	教授	国民の福祉と介護の動向 2019/2020	共著	厚生労働統計協会、全328頁、執筆担当35頁	福田 素生他	2019.9
7	福田 素生	社会福祉学科	教授	障害年金をめぐる政策課題	単著	社会保障研究第4巻第1号、92頁～95頁	福田 素生	2019.6
8	福田 素生	社会福祉学科	教授	就労している軽度の知的障害者に対する障害基礎年金支給の可否	単著	社会保障研究第4巻第1号、96頁～103頁	福田 素生	2019.6
9	伊藤 知子	社会福祉学科	准教授	保育者養成に求められる「音楽指導」の課題 -SPU音楽表現研究会の報告-	共著	子ども・教職研究	○伊藤 知子、佐々木 真実、飯村 諭吉、浅賀 ひろみ	2020.3
10	大島 千帆	社会福祉学科	准教授	高齢者ケア実践事例集「住宅改修サービス関係委の相談・支援」	共著	第一法規出版、7001-7010(加除式)	大島千帆	2019.12
11	大島 千帆	社会福祉学科	准教授	実務者研修テキスト 環境整備と福祉用具等の活用	共著	中央法規出版、360-363	大島千帆	2020.2
12	大島 千帆	社会福祉学科	准教授	介護保険制度における住宅改修サービスの現状と課題	単著	保健の科学,61(6),374-378	大島千帆	2019.6
13	大島 千帆	社会福祉学科	准教授	東京都A自治体における定期巡回随時対応型訪問介護看護の運営実態：事業所運営調査と自治体調査	共著	ライフデザイン学研究,15,233-261	渡辺裕美, 尹一喜, 大島千帆, 人見朋子	2020.3
14	小川 孔美	社会福祉学科	准教授	地域介護予防把握事業委託業務 八潮市地域包括ケアシステムモデル地区(伊草団地)実態調査報告書	共著	八潮市、80ページ	八潮市長寿介護課 埼玉県立大学八潮市モデル地区調査プロジェクトチーム 木下聖、小川孔美	2020.3

15	木下 聖	社会福祉学科	准教授	埼玉県立大学が支援する地域の他機関・多職種連携の成果と課題～埼玉南地域専門職連携推進会議の取り組み事例から～	共著	保健医療福祉連携：12(2)、123～131ページ	木下 聖、小川孔美	2019.10
16	高島 恭子	社会福祉学科	准教授	JD仮訳にみるイギリスの障害者施策	単著	すべての人の社会；vol.39(11)；P.8-9	高島恭子	2020.2
17	佃 志津子	社会福祉学科	准教授	病いの体験からの肯定的変化と関連要素の構造の検討 一中高年の女性ががん体験者に焦点をあてて	共著	高齢者のケアと行動科学, 24, 25-41.	佃志津子・大川一郎	2019.12
18	佃 志津子	社会福祉学科	准教授	がんと「折り合う」ことに関する研究	共著	筑波大学心理学研究, 58, 93-103.	佃志津子・大川一郎	2020.3
19	保科 寧子	社会福祉学科	准教授	クエスチョン・バンク 社会福祉士 国家試験問題解説2020	共著	メディックメディア, 670P 第31回「地域福祉の理論と方法」問題解説, P18-21	医療情報科学研究所編	2019.4
20	保科 寧子	社会福祉学科	准教授	看護職による在宅介護に向けた支援にみられる困難の分析 医療依存度の高い患者の支援の課題	単著	リハビリテーション連携科学 20(1) 57 - 62	リハビリテーション連携科学 20(1) 57 - 62	2019.6
21	牧野 由理	社会福祉学科	准教授	研究成果報告書 日欧米近代教育掛図比較研究 - <視の教育>の受容と変容-	単著	埼玉県立大学保健医療福祉学部牧野研究室；P.24	牧野由理	2020.3.
22	牧野 由理	社会福祉学科	准教授	東京造画館の掛図に関する研究	単著	美術教育学；41；P. 311-322	牧野由理	2020.3.
23	森田 満理子	社会福祉学科	准教授	『デザインする保育内容指導法「言葉」』	共著	教育情報出版、全181ページ	編著者：田中譲 著者：高橋汐子、廣部朋美、笠野恵子、長瀬啓子、大竹聖美、山口昌澄、上村加奈、伊多波美奈、工藤ゆかり、森田満理子 (pp:92～99) 他	2019.7
24	森田 満理子	社会福祉学科	准教授	放課後子供教室における異学年間の交流促進を目的とした実践報告 -教員と大学生の共同による準備と当日の展開-	共著	子ども・教職研究、第3巻ページ	森田満理子・保科寧子・藤枝静暁・上原美子・黒田真由美・松本佳子・張平平・望月浩江	2020.3
25	居崎 時江	社会福祉学科	助教	保健と安全	単著	教育情報出版	居崎時江 (編著者 高内正子)	2020.3
26	居崎 時江	社会福祉学科	助教	英国の自然保全・自然体験促進の取り組み	単著	子どもと自然学会	居崎時江	2020.3
27	居崎 時江	社会福祉学科	助教	保育者の運動器疾患と精神的健康度・運動指導意欲との関連に関する研究	単著	子ども・教職研究	居崎時江	2020.3
28	大岡 華子	社会福祉学科	助教	教育と福祉の連携-個別支援計画・教育支援計画等に目して-	単著	肢体不自由児教育:No,241 :pp.52-55	大岡華子 監修：朝日雅也	2019.9
29	相良 翔	社会福祉学科	助教	薬物依存からの「回復」：ダルクにおけるフィールドワークを通じた社会学的研究	単著	ちとせプレス	相良翔	2019.12

30	相良 翔	社会福祉学科	助教	「若者/支援」を読み解くブックガイド	共著	かもがわ出版	阿比 留久美, 岡部 茜, 御旅屋 達, 原 未来, 南出 吉祥 (分担: 46-47, 170-171, 134-135)	2020.2
31	相良 翔	社会福祉学科	助教	新時代の犯罪学 共生の時代における合理的政治政策を求めて(龍谷大学社会科学研究所叢書)	共著	日本評論社	石塚伸一(分担:189-209)	2020.2
32	田口 賢太郎	社会福祉学科	助教	多文化理解・国際理解への学び—多様性の尊重を目指して 第6章 多文化社会とダイバーシティ、第8章 ナショナルカリキュラムの国際比較、コラム 多文化理解のメディア	共著	大学図書出版; P.136	五十嵐淳子、井原淑雅、岡村泰敬、木戸直美、小久保圭一郎、田口賢太郎、田中卓也、中澤幸子、船田鈴子、別府一誠、南野奈津子	2019.4
33	富田 文子	社会福祉学科	助教	肢体不自由教育 第242号 (担当: 障害者の基礎知識3「卒業後の生活を展望して-自己実現と地域生活のための障害福祉サービスの利用-」)	共著	日本肢体不自由教育研究会, 64ページ	社会福祉法人日本肢体不自由児協会 (分担: 50-53)	2019.11
34	富田 文子	社会福祉学科	助教	肢体不自由教育 第244号 (担当: 障害者の基礎知識5「医療的ケアを必要とする障害児・者への福祉」)	共著	日本肢体不自由教育研究会, 64ページ	社会福祉法人日本肢体不自由児協会 (分担: 50-53)	2020.3

【大学院研究科】

	教員氏名	部署(学科)	職名	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発行・発表年月
1	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	女性医学ガイドブック 更年期医療編 2019年度版	共著	金原出版株式会社、552頁	日本女性医学学会編集 執筆者：秋吉美穂子、有馬牧子、飯岡由紀子、五十嵐豪、石谷健、伊藤加代子、伊藤公一、糸賀知子、内出容子、江頭活子、江川美保、大石元、大島乃里子、太田剛、岡野浩哉、小川真里子、尾林聡、加藤剛志、加藤友康、加藤育民、金井雄二、河野宏明、菊池典子、北島道夫、金城芳秀、久具宏司、久布白兼行、倉澤健太郎、倉林工、小林範子、小林陽一、駒井幹、小松浩子、古山将康、坂本秀一、佐々木浩、澤田健二郎、篠原康一、島崎潤、須賀万智、進伸幸、千場直美、高橋一広、高橋眞理、高松潔、武田卓、茶木修、寺内公一、永瀬智、中田真木、西ヶ谷順子、林邦彦、檜垣祐子、樋口毅、平松祐司、藤野敬史、松村康弘、三上幹男、水沼英樹、宮原富士子、安井敏之、矢野哲、横山良仁、若槻明彦	2019.11
2	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	看護学入門9 成人看護II	共著	メヂカルフレンド社、422頁	編集：小林寛伊、飯岡由紀子、高松潔 執筆：浜野久美子、秋山義隆、石川考、戸塚康男、池田壽雄、亀山周二、吉澤利弘、木村俊運、太田峰人、館田一博、吉丸真澄、白橋真由、黒田由香、鈴木珠美子、小川真里子、杉山重里、橋本志歩、飯岡由紀子、池口佳子、鈴木香織理、杉本知子、富田学、黒澤亮子、中野真理子	2019.12
3	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	看護学入門8 成人看護I	共著	メヂカルフレンド社、516頁	編集：小林寛伊、飯岡由紀子 執筆：石原照夫、小檜山律、大西哲、山崎正雄、並木重隆、柴田講、富谷智明、野家環、浦部晶夫、飯岡由紀子、中島恵美子、小林礼実、廣田千穂、原美鈴、會田みゆき	2019.11
4	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	End-of-Life Care の実践を支援するリフレクションプログラムの開発	共著	Palliat Care Res 2019; 14(2): 89-95	飯岡由紀子、中山祐紀子、渡邊直美、田代眞理、榎本英子、高山裕子、廣田千穂、秋山正子	2019
5	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	Symptoms and QOL in Breast Cancer Patients Receiving Hormone Therapy in Japan	共著	Breast Cancer 2020 27(1):62-69	Yukiko lioka, Takako Iwata, Hideko Yamauchi	2019
6	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	Developing a checklist for breast cancer patients receiving endocrine therapy-examining reliability and validity.	単著	Breast Cancer 2020 27(1):100-110	Yukiko lioka, Takako Iwata, Hideko Yamauchi	2019

7	川越 雅弘	大学院研究科	教授	地域支援事業の現状・課題と改善策－その1：総合事業－	共著	東京法規出版, 医療百論2019, 26-31 (全222頁)	川越雅弘, 先見創意の会 (編)	2019.4
8	川越 雅弘	大学院研究科	教授	地域支援事業の現状・課題と改善策－その2：地域ケア会議－	共著	東京法規出版, 医療百論2019, 32-36 (全222頁)	川越雅弘, 先見創意の会 (編)	2019.4
9	川越 雅弘	大学院研究科	教授	メディカルICTリーダー養成講座【上級】テキスト	単著	日本医師会ORCA管理機構株式会社 (全245頁)	川越雅弘	2019.9
10	川越 雅弘	大学院研究科	教授	Impact of Outpatient Rehabilitation Service in Preventing the Deterioration of the Care-Needs Level Among Japanese Older Adults Availing Long-Term Care Insurance: A Propensity Score Matched Retrospective Study	共著	Int J Environ Res Public Health, 10;16(7). pii: E1292. doi: 10.3390/ijerph16071292	Michio Maruta, Takayuki Tabira, Hyuma Makizako, Akira Sagari, Hironori Miyata, Koji Yoshimitsu, Gwanghee Han, Kazuhiro Yoshiura, Masahiro Kawagoe	2019.4
11	川越 雅弘	大学院研究科	教授	BPSD関連項目に該当する要支援高齢者の介護度悪化に関わる要因の検討	共著	保健医療学雑誌, 10(1) : 19-26	丸田道雄, 田平隆行, 川越雅弘ほか	2019.4
12	川越 雅弘	大学院研究科	教授	地域包括ケアの深化に向けた報酬改定のポイントと今後の課題	単著	地域ケアリング, 21(4) : 6-11	川越 雅弘	2019.4
13	川越 雅弘	大学院研究科	教授	リハビリテーション職に期待される役割と課題：同一職種間連携, 多職種連携の視点から	単著	総合リハビリテーション, 47(4) : 305-311	川越 雅弘	2019.4
14	川越 雅弘	大学院研究科	教授	作業療法士に期待される役割と求められる機能：尊厳の保持をベースとした自立支援の実践に向けて	単著	臨床作業療法, 16(3) : 165-170	川越 雅弘	2019.8
15	川越 雅弘	大学院研究科	教授	介護認定調査からみた認知症者のADL・BPSDの実態と介入	共著	作業療法ジャーナル, 53(11), 1135-1140	丸田 道雄, 田平 隆行, 川越 雅弘	2019.10
16	川越 雅弘	大学院研究科	教授	Impact of sensory impairments on dementia incidence and symptoms among Japanese older adults,	共著	Psychogeriatrics, doi:10.1111/psyg.12494	Michio Maruta, Takayuki Tabira, Akira Sagari, Hironori Miyata, Koji Yoshimitsu, Gwanghee	2019.11
17	川越 雅弘	大学院研究科	教授	地域包括ケアに関わる人材の育成に向けた取組み－マネジメント力の強化に焦点を当てて－	単著	老年問題研究, 33, 37-43	川越 雅弘	2020.2